

「知的財産推進計画2018」(素案)の概要

資料2

～ 旧ビジョンの成果を起点に、**プロイノベーション戦略**の考え方を軸として、
新たな知財戦略ビジョン(**価値デザイン社会**)の実現へ ～

考慮すべき社会状況の進展

Society5.0の取組加速
SDGs実現に向けた機運醸成

ブロックチェーン、量子コンピューティングなど新技術の社会展開

訪日外国人の増加
外国人の定住化の広がり

重点事項

1. **人・ビジネス**
を育てる

2. **挑戦・創造活動**
を促す

3. **新たな分野の**
仕組みを作る

①知財のビジネス上の価値評価

②デザイン思考に基づくビジネスモデルの構築

③地方・中小企業・農業分野の知財戦略強化支援

④知財創造教育・知財人材育成の推進

⑤クールジャパン人材の育成・集積に係る取組

⑥地方のクールジャパン資源の発掘・創出・展開

①オープンイノベーションの加速

②ベンチャー支援

③コンテンツの持続的なクリエイション・エコシステムの確立

④模倣品・海賊版対策の強化

①標準化の展開

②知財システム基盤の強化

③データ・AI等新たな情報財の知財戦略強化

④第4次産業革命(Society5.0)の基盤となる著作権システムの構築

⑤クールジャパン戦略の持続的強化

⑥ロケ撮影の環境改善

⑦デジタルアーカイブ社会の実現

産業
業財
産権

コンテンツ・クールジャパン